

学校法人自由学園の南沢キャンパスのご利用について(利用規程)

当キャンパスは約 100,000 m²あり、四季を感じられる自然豊かな園庭と、米国の著名な建築家フランク・ロイド・ライトの弟子遠藤新設計の東京都選定歴史的建造物5棟を含む建築物等を有し、それらが調和して独特な趣をつくりだしています。

当キャンパスを学園として、在校生・教職員が活用するだけでなく、卒業生ほか学園関係者や関係団体の方々をはじめ、学外の一般及び団体の方々にもご活用していただけるよう、当キャンパスの利用規程を定めました。

当南沢キャンパスをご利用いただくことが、本学園の社会貢献につながり、そしてご利用になる学外の方々に、本学園を知っていただく機会となれば幸いです。

なお、木造校舎の建物や園庭等キャンパスの管理・清掃は、在籍しております児童・生徒及び学生が代々引き継いで実施しております。ご利用時には、教育の場であることをご理解の上、大切にお使いいただきたくどうかよろしくお願い申し上げます。

自由学園のキャンパスをご利用頂ける方

1. 自由学園関係者・卒業生・卒業生保護者・協力会会員および関係団体関係者
2. 学外一般の方・団体（地域、公共機関、その他個人・団体など）

原則

1. 自由学園の教育活動に支障をきたさないこと。
2. 自由学園のキャンパス（園庭・施設等）および設備等を毀損しないこと。
3. 利用後は原状復帰をすること。

※詳細は注意事項の欄をご覧ください。

ご利用時間

9:00 から 17:00 の間とします。

ご利用時間は準備・後片付けを含んだ時間です。

利用の内容により、上記以外の時間帯でのご利用を希望される場合は備考欄にご記入ください。

ご利用料金

4 時間以内の場合 20,000 円

4 時間を超える場合 30,000 円

なお、利用される施設数が複数にまたがる場合は、追加料金をいただく場合があります。

利用料金は、ご利用の翌日から 2 週間以内に後記の指定口座にお振込みください。

金額は、利用日前に本学園から発行する利用許可書に明記いたします。

■お申込と受け入れの可否・ご利用の流れ

1. はじめに、本「自由学園南沢キャンパスのご利用について（利用規程）」をお読みください。
2. 別紙「自由学園南沢キャンパス利用申込書」の各欄に必要事項をご記入の上、本学園広報本部へお送りください。（メールに添付または、FAXにて）
自由学園 広報本部（お問合せ・お申込先）
TEL 042-428-2122
FAX 042-422-1070
E-mail kh@jiyu.ac.jp
3. 学内で確認の上、ご利用の可否についてご連絡します。
ご利用可能な場合は、利用許可書を発行いたします。
可否の決定に1週間以上かかる場合もございます。
また、本学園の行事予定等により、お断りする場合があります。予めご了承ください。
4. キャンパスのご利用が決まりましたら、申し込まれた方・団体と自由学園担当者が、注意事項や当日の詳細について打ち合わせをします。下見の実施により、再確認をする場合もございます。
5. 当日は、お越しの際、またお帰りの際に自由学園の担当者と確認をしてください。
6. 清算：ご利用日の翌日から2週間以内に、下記銀行口座にお振込みください。
利用料金振込先指定口座
りそな銀行 田無支店
普通預金 0305471
学) 自由学園 ガク) ジュウガクエン
7. キャンセル 利用許可書発行以降にキャンセルされる場合は、天候等によるやむを得ない場合を除き、キャンセル料をいただきます。
4時間以内…3,000円 4時間超…5,000円。
キャンセルが決まり次第、広報本部へ電話又はメールでご連絡ください。

■テレビ番組・雑誌等々の撮影場所としてキャンパス利用を希望される場合

商業・広告関連やテレビ番組などの撮影のために南沢キャンパスのご利用を希望される場合は、自由学園明日館（株式会社自由学園サービス）が対応いたします。直接、下記へお問合せください。

自由学園明日館
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-31-3
TEL 03-3971-7535 FAX 03-3971-2570

自由学園の創立当初の校舎自由学園明日館（みょうにちかん）は国の重要文化財に指定され、現在は見学や公開講座ほか催し、撮影利用など一般の方々に広くご利用いただいています。

学校法人 自由学園南沢キャンパス利用時の注意事項

■原則

ご利用の際には、下記原則に基づいた行動をお願いいたします。

1. 自由学園の教育活動に支障をきたさないこと。
2. 自由学園のキャンパス（園庭・施設等）および設備等を毀損しないこと。
3. 利用後は原状復帰をすること。

■注意事項

- 1) 政治活動および自由学園と関わりのない宗教の活動を目的とする場合、ご利用いただけません。
- 2) ペット、危険物、悪臭を発するものの持込は固くお断りいたします。
- 3) 近隣に迷惑のかからないよう騒音・音量等々にご注意ください。
- 4) 机・椅子の室内での移動は可能です。利用者ご自身での移動を基本とします。
- 5) 建造物・家具・備品に破損が生じた場合は、実費弁償していただきます。
- 6) 強い粘着性のテープの使用など、建物が傷むような貼り物はしないで下さい。
- 7) 南沢キャンパス内は、禁酒・禁煙です。
- 8) お弁当等、飲食の持込については、幼稚園、保育園等の子ども達の遠足では認めています。その他の場合はご相談ください。使用場所その他個別の事情によりお断りすることもございます。
- 9) 飲食については、自由学園しののめ茶寮のカフェラウンジのご利用もおすすめいたします。なお、しののめ茶寮は学園キャンパス利用と併用してのご利用も可能ですが、運営が異なりますので、予約および料金等については、しののめ茶寮に直接お問い合わせ下さい。

自由学園しののめ茶寮 <http://www.jiyu.jp/shinonome/>

〒 203-0021 東京都東久留米市学園町 1-8-33

TEL 042-424-2440

shinonome@jiyu.jp

- 10) ゴミはお持ち帰りください。
- 11) 駐車場は台数が限られていますので、あらかじめご相談下さい。
- 12) 南沢キャンパス利用に伴う人身事故および盗難・破損事故その他利用に関連して生じた損害に関して、当学園の故意又は重過失による場合を除き、当学園は一切責任を負いません。当学園が責任を負う場合の損害賠償の上限額は、お支払いいただいた利用料金を上限とします。
- 13) 学内および近隣、他の利用者の迷惑になる行為、およびクレームがあった場合は、速やかにその原因となる行為を中止していただきます。
- 14) その他ご利用に関しましては、担当者と協議・相談の上、その指示に従ってください。
- 15) 本学園が知り得る利用者の個人情報管理および取り扱いについては、個人情報保護法を遵守することとします。なお、ご担当者と確認の上、頂いたご住所宛に自由学園の行事案内やパンフレットの送付をさせていただく場合がございます。

■学校法人 自由学園 <http://www.jiyu.ac.jp>

1921年ジャーナリストの羽仁吉一・もと子夫妻により創立。「生活即教育」をモットーとして、キリスト教精神に基づいた一貫教育を実践している学校です。

設置校：幼児生活団幼稚園 初等部（小学校） 女子部（中等科・高等科）

男子部（中等科・高等科） 最高学部（大学部）

〒203-8521 東京都東久留米市学園町1-8-15

TEL 042-422-3111（代表）

E-mail info@jiyu.ac.jp

■学校法人 自由学園南沢キャンパス利用についてのお問合せ・お申込先

自由学園広報本部

TEL 042-428-2122

FAX 042-422-1070

E-mail kh@jiyu.ac.jp

当規程は、2015年12月10日より発効

2020年4月1日改訂

以上